

Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2022-2023



Vol.3
2022.9.1

ガバナー月信



CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
ロータリーの友月間によせて	3
公式訪問レポート	4
米山記念奨学会セミナーを終えて	11
ロータリー財団セミナーを終えて	12
米山奨学生レポート	13
ハイライトよねやま	14
ガバナー候補推薦の要請	16
コーディネーターNEWS	17
新入会員	20
物故会員	23
事務局からのお知らせ	23
例会出席率及び会員数推移	24



ガバナーメッセージ

2022-23年度

国際ロータリー第2500地区ガバナー **久木 佐知子**
(旭川西RC)

9月に入り残暑の厳しい毎日ですが、吹く風に秋の気配を感じる頃となりました。皆様にはお変わりございませんでしょうか。

今月は「ロータリーの友」についてお話ししましょう。毎月私は「ロータリーの友」（以降、友と表示）が届くのを楽しみにしています。ロータリアン必携の季刊誌で、RI会長のメッセージや特集記事、世界中のロータリーの動きと日本のロータリアンの活動や話題が多く掲載されているからです。また国際協議会や国際大会の速報やロータリーの基礎知識、会員アンケートなどさまざまな話題や情報が盛り込まれていて地区運営の参考になります。

7月1日東京で「第1回ガバナー会議」が開催されました。日本の34地区のガバナーが集い（2名が欠席）、佐藤RI理事からRIの最新情報と直面する課題について報告がございました。その後、現・元・次期ガバナーによる昼食会には300人以上が参加し、新任の役員や現ガバナーの紹介がございました。続いてガバナーを対象に「ロータリーの友」委員会が開催されました。

「ロータリーの友委員会」の委員長に就任された高野孫左衛門委員長（甲府RC）は、2022-23年度の方針について、学び、考える「ロータリーの友」を目指すとし、「学べる」、「70」、「DEI」の3つをテーマに、ためになる機関紙づくりに取り組むと抱負を語られました。また、「友」誌が創刊70年を迎えたのを機に新機能「デジタルアーカイブ」を開設したこと、電子版 FBページの紹介もありました。現在、ロータリーの友誌の日本での発行数は91600部とのことです。投稿も募集しています。この機会に皆様のクラブの奉仕活動を「友」誌で伝えてはいかがでしょうか。ますます充実した「友」誌に期待しています。

7月11日（月）から始まった公式訪問は、第7分区の釧路西ロータリークラブを皮切りに、第6区、第8分区、第2分区、第4分区、そして第1分区の順で8月末まで43クラブを訪問させていただきました。

ガバナー補佐の皆さまには事前に担当する分区内のクラブに足を運んでいただき、公式訪問の当日にはご同行をいただきました。

各会長の皆様はRI会長のテーマと地区目標を盛り込みながらもそれぞれのクラブの実情や特徴をいかした中で会長方針を策定いただきました。それを受けて各委員長の皆様には、運営面で創意・工夫をいただきました。それぞれのクラブに歴史があり、個性、特徴があります。どのクラブからも素晴らしい内容の活動計画が発表されました。是非、課題に取り組み、新しい事業にも挑戦していただき充実した一年にしていいただければ幸いです。

また会員増強にも熱心に取り組んでいただきました。新年度にすでに10人の会員増を達成してくださったクラブもごございます。会員増強はロータリーの永遠のテーマです。DEIを取り入れ、若い人、女性会員を迎い入れてクラブ活性化に努めていただければと思います。加えて新クラブの創設を目指すクラブや中長期計画を作成、実践されているクラブもあり、成長が見込まれ心強い限りです。一方、少数精鋭で仲睦まじく活動し、親睦や奉仕を充実させてより強固な会員との関係性を築いているクラブもあり、それぞれに個性や特徴を生かし魅力あるクラブ運営をされておられるところが多いと感じました。

地区ではこのほど国際ロータリー第2500地区のFacebookページを創設しました。さまざまな情報や公式訪問の様子なども随時投稿しておりますので、会員の皆様からも所属クラブの活動などをご投稿いただければ幸いです。

今回の公式訪問では、渡辺喜代美DEI委員会、及びイメージ向上委員長にご準備いただき「第6分区5クラブ女性会員意見交換会」を開催していただきました。急な案内にもかかわらず11人が参加して下さり、ロータリークラブへの入会のきっかけやクラブでの役職、ロータリーに望むことなど自由にお話しいただきました。奉仕活動や親睦に満足している反面、クラブ環境に配慮の必要なことが分かりました。

2021～2022年度のRI理事会の構成メンバーはジェニファー・ジョーンズRI会長を含め19名中9名が女性でした。現在、40歳以下の会員の比率は世界で5%、女性会員の比率は25%です。日本では



7%、2500地区では5%にも達していません。今後はアンケートを実施し、現状を把握した上で若い人や女性が活躍できる環境を整えて参りたいと思います。加えてシニア会員と若い会員とコミュニケーションも重要です。クラブ活性化に何が必要なのかも考えて参りたいと思います。今回の公式訪問では皆様に温かく迎えていただきありがとうございました。

さて、新型コロナウイルスの第7派による影響が懸念されていますが、この世界的なパンデミックへ対応に迫られている間に、国際ロータリーでは大きな変化がありました。ローターアクトクラブが国際ロータリー（RI）に加盟し、ロータリー衛星クラブをはじめとするさまざまな形態のロータリークラブが誕生し、国際大会から例会に至るまでオンラインで開催されるようになりました。

2500地区では6月に地区で初めての衛星クラブ「釧路北RCノースサテライトクラブ」が誕生いたしました。若手実業家やローターアクト卒業生などを含む20代から30代の若い人を中心とする32名がロータリアンとして活動をはじめています。新クラブの誕生を皆で祝いたいと思います。



「ロータリーの友」月間に寄せて

2022-23年度

ロータリーの友 地区代表委員

井内 正樹

(旭川西RC)

「ロータリーの友」をより興味深いものにするために

ロータリアンの三大義務は、会費の納入、例会への出席、そしてロータリー雑誌の購読です。購読とは「買って読む」という意味ですから、買うだけではなく読むことが義務なのです。日本におけるロータリーの機関雑誌「ロータリーの友」はロータリーの友委員会監督のもと、一般社団法人ロータリーの友事務所によって発行運営されています。

皆様方のお考えを少しでも雑誌に反映したいと思いますので、ロータリーの友に対するご意見、ご提案等をロータリーの友委員会にお寄せ下さい。又、同じ地区のクラブの記事には親近感、興味がわくものです。100%掲載されるわけではありませんが、是非ともクラブのトピックス等を出稿していただきますようお願い致します。

「ロータリーの友」への投稿協力をお願いします

原稿について

- ・ Eメールの場合、件名欄に所属クラブ名、メール本文には原稿についての窓口となる連絡先（電話番号）を必ず明記し、原稿と写真データを個別に添付し送信して下さい。
- ・ 郵送の場合、データの原稿はCD-Rなどに入れて、手書きの場合は原稿用紙に書いてお送り下さい。
- ・ 写真は、JPEGデータ1点200KB以上の容量で、原稿に貼りつけないでお願いします。

送 り 先

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956

Eメール：hensyu@rotary-no-tomo.jp

投稿フォーム：www.rotary-no-tomo.jp/form.php

公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第7分区 釧路西ロータリークラブ

会長 大場 恵治 幹事 菊地 康平

訪問日 7月11日 会場 ANAクラウンプラザホテル釧路

クラブ自慢

わが街に来たら、ここに寄って行って（土産・グルメ・景色など）マニラ・バリとともに世界三大夕日の一つの都市として数えられている。

釧路市は、漁港都市でもあるため、魚はもとより近郊の酪農地域から羊肉や乳製品なども大変美味しく食べられるグルメ都市であります。

また、周辺には大自然の一角である釧路湿原国立公園、天然記念物である鶴が間で見られる鶴公園、阿寒湖温泉街などのアクティビティも充実しています。ぜひお越しいただき満喫していただきたいです。

（副幹事：平 信二）



歓迎 久木 佐知子ガバナー公式訪問



釧路西ロータリークラブは昭和45年6月8日創立、大場会長、菊地幹事のもと会員数27名で運営しています。釧路西RC独自事業として青少年奉仕事業が盛んに行われており、西RC会長杯小学生バレーボール大会、小中学生柔道大会などを開催しております。また、同管内である音別RCと合同例会を年に1度開催し交流を深めております。ガバナーに於かれましては、当年度始まって初の公式訪問クラブとして弊クラブを訪問いただき、丁寧なRJジョーンズ会長の想いを伝えていただきました。

ガバナー、補佐幹事の皆様には大変お世話になりました。

（副幹事：平 信二）

第7分区 釧路東ロータリークラブ

会長 益子 良弘 幹事 奈良 亨

訪問日 7月12日 会場 釧路センチュリー キャッスルホテル

クラブ自慢

釧路・阿寒・音別地域は北海道の東部に位置し、豊かな自然と冷涼な気候に恵まれた山も海もある地域です。釧路湿原国立公園と阿寒摩周国立公園の2つの国立公園を有し、特別天然記念物の「タンチョウ」や「阿寒湖のマリモ」など、貴重な動植物とその生態が見られます。また、阿寒湖には、アイヌの人々が暮らしながら文化を継承する場として国内最大規模の「アイヌコタン」があり、アイヌ文化を間近で感じることができます。都市でありながら、大自然とアイヌ文化が融合する日本でも貴重なエリアです。

（会長：益子 良弘）



当クラブは、昨年度と同じく33名のスタートとなりました。特に、会員同士の親睦活動に重点を置いておりますので、夜間例会の出席率が高く、またゴルフサークルである「東桜会」は活動40年を超え、活発なクラブ間交流をしております。長年続く奉仕活動であるアオダモの森・ロータリーの森清掃活動、ポリオ撲滅支援活動に加え、昨年は創立50周年の記念事業として、釧路市中央図書館寄付事業を実施しましたので、今後はこの寄付事業を継続して行っていきます。釧路へお越しの際は、是非当クラブへお立ち寄りください。

（会長：益子 良弘）

公式訪問レポート

第7分区 釧路ベイロータリークラブ

会長 濱田 聖子 幹事 千葉 潔

訪問日 7月12日 会場 ANAクラウンプラザホテル釧路

クラブ自慢

ここ釧路地区では北海道四大ラーメンのひとつでもあります、カツオ出汁でさっぱりとした細麺の「釧路ラーメン」や釧路発祥とも言われておりますソウルフードの「ザンギ」が最高に美味しいです。

また、海の街ですのでお寿司や海鮮など新鮮な魚を味わって頂けます。

更に、世界三大夕日とされる釧路の素晴らしい夕日を是非ともご覧頂きたいです。

皆様のお越しをお待ち申し上げております。

(幹事：千葉 潔)



当クラブは1997年に設立し現在21名が在籍しております。会員同士の距離が近く、団結力の強いクラブです。

今年度は地区補助金を活用し、釧路工業高等専門学校 華道部における青少年育成計画を進めております。

今回の公式訪問は7/12にANAクラウンプラザホテル釧路にて、対面式の例会を実施し久木ガバナーより卓話をして頂きました。感謝申し上げます。

当クラブも、初の女性会長である濱田会長を筆頭に、今迄とはひと味違う女性目線も加味した活動を行って参ります。1年間宜しくお願い致します。

(幹事：千葉 潔)



第7分区 釧路北ロータリークラブ

会長 中島谷友一朗 幹事 多田 洋平

訪問日 7月13日 会場 釧路プリンスホテル

クラブ自慢

釧路市は約17万人。北海道で5番目に大きな現在は、酪農、医療、水産、観光をメインにした北海道東部エリアの拠点の一つです。2005年に阿寒町・音別町と合併し、北海道で3番目に広い面積を持つ市になりました。

日本最大の湿原地帯である釧路湿原や阿寒湖、摩周湖を有する国立公園を3ヵ所擁することで知られ、豊かな自然が自慢の観光都市でもあります。

まあ、釧路市は夕日が美しいことでも知られ、マニラ・パリとともに世界三大夕日の街の一つにもなっています。

最近では気候の冷涼さを逆手にとり、夏場には3ヶ月単位の長期間、関西、関東方面から転地してくる人たちがたくさんおり、ホテルは満杯状態です。

これからの釧路は、その気候の良さ、食べ物のおいしさ、道東地域の中核になる医療機関のレベルの高さなどが全国に知れ渡っており、過去の水産業や、パルプ、石炭に頼らない新しい都市づくりが行われてきております。



我がクラブは7分区2番目、65年の歴史と伝統あるクラブです。

今期は正会員78名でスタートしましたが、昨年RIより「釧路北地域奉仕ロータリー衛生クラブ」が新たに認証を受け、この会員数32名を加えますと110名の大所帯となりました。

2500地区最大クラブとして、これからもこの分区の若い人たちにロータリーの素晴らしさを啓蒙して参ります。

弊クラブは、過去3人のガバナー、姉妹クラブからも3人のガバナーを輩出し、この地区の責務を十分に果たしてきたクラブですが、今RIは、停滞するロータリー活動発展の為、特に若い会員に焦点を当て規約改正を行ってきています。我がクラブには北海道で最初に創設された釧路北ロータリーアクトクラブが存在しますが、各分区のアクトクラブはどれも会員減少に悩み存続の危機を迎えています。私達もこのクラブの存在意義を検証し、これからの活動を改めて模索して行かなければならないと考えています。RIのフレッシュな情報を地区とリアルタイムに共有し反映させながら、歴史と継続と新しいものへの変化に対応できるクラブであり続けたいと考えています。



公式訪問レポート

第7分区 釧路ロータリークラブ

会長 瀧越 康雄 幹事 中島 徳政

訪問日 7月14日 会場 釧路センチュリー キャッスルホテル

クラブ自慢

わが街に来たら、ここに寄って行って（土産・グルメ・景色など）

釧路に来て頂いたら、まずは幣舞橋から見る世界三大夕日をぜひご覧ください。

太平洋に沈む「夕日」と沈んだ後の空に広がる、オーロラのような「夕焼け」はここでしか見られません。

夕日を見た後は、もちろん隣接する末広歓楽街へ繰り出してください。言うまでもない新鮮な魚介類だけでなく、阿寒ビーフ、ホエー豚、鹿肉等を「炉ばた」発祥の地の囲炉裏でお召上がりください。

地酒の福司との相性は抜群です。最後にお土産には、ぜひ釧路のお菓子をお求めください!!

（幹事：中島 徳政）

釧路ロータリークラブには7月14日の第2週木曜日にお越しいただきました。5クラブ目のご訪問となりました。

ガバナーの明るいご性格もあり懇談会、クラブアッセンブリー、公式訪問例会となごやかな雰囲気の中、予定通り開催をさせていただきました。

久木ガバナーには、当クラブの雰囲気をお感じ頂き、パストガバナーともお話しして頂き、

とても有意義な時間をご一緒させていただきました。誠にありがとうございました。

まだまだ、スタートしたばかりでございます。お体にお気を付けいただき、完走されることをお祈り申し上げます。

（幹事：中島 徳政）



第7分区 釧路南ロータリークラブ

会長 菊地 祐司 幹事 佐藤 潤

訪問日 7月15日 会場 ANAクラウンプラザホテル釧路

クラブ自慢

わが街に来たら、ここに寄って行って（土産・グルメ・景色など）

北海道道東に位置するウォーターフロント釧路。世界三大夕日の街ともいわれ幣舞橋から見える夕日は絶景です。

また世界に誇る広大な釧路湿原は東京23区がすっぽり収まってしまう大きさです。昔から漁業で栄えた街ということもあり新鮮な魚介類が有名で回転ずしのクオリティは随一です。また炉端焼きの発祥の地としても有名です。

阿寒国立公園も雄大な景色を堪能でき、昔ながらの「まりも羊羹」も有名なお土産の一つです。

（幹事：佐藤 潤）



釧路南ロータリークラブは昨年に引き続きリアル開催の公式訪問となりました。ガバナーをはじめ、ご来訪いただいた皆様には多くの温かいお言葉とお気持ちをいただき会員一同心より感謝申し上げます。我がクラブは現在会員数26名と大所帯ではありませんが、その分世代を問わず交流の機会も多く他のどのクラブよりもアットホームなクラブという自信があります。これからもこの雰囲気を大切に活動してまいります。

（幹事：佐藤 潤）



公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第7分区 白糠ロータリークラブ

会長 山田 圭祐 幹事 森 武人

訪問日 7月15日 会場 レストランはまなす

クラブ自慢

人口約7,300人の白糠町は、『子育て応援日本一の町』を掲げ、子育て世代に経済的な支援を行い、安心とゆとりを持って子どもを産み、育てられる環境づくりの一環として、出産祝い金の支給や18歳までの医療費無料化、保育料や給食費の無料化等を実施しています。

また、移住・定住への支援として、新築定住地の無償提供や新築住宅の固定資産税の減額等を行っています。詳しくは白糠町ホームページをご覧ください。海の幸、山の幸が豊富で魅力あふれる白糠町へ、ぜひお越しください。

(幹事：森 武人)



白糠ロータリークラブは、会員数10名（名誉会員1名）のクラブですが、今年度は美馬俊哉ガバナー補佐を輩出し、より強固な団結力と小回りの利くクラブ運営を利点とし、積極的な活動の支援に努めてまいります。

7月11日にスタートしたガバナー公式訪問は、第7分区からの始まりで、15日には8クラブ最後の訪問地となった白糠町で、音別ロータリークラブと合同例会で開催し、久木ガバナーをお迎えいたしました。合同例会終了後、懇親会を開催し楽しいひとりで締めくくりました。

(幹事：森 武人)



第7分区 音別ロータリークラブ

会長 荻原 秀一 幹事 川口 恭弘

訪問日 7月15日 会場 レストランはまなす

クラブ自慢

本年4月音別町の国道38号沿いにルート38音別館おんぼーとがオープンしました。この施設は、音別地域の特産品であるフキの皮を原料とした富貴紙（ふきがみ）の普及促進など、音別地域の活性化に向けたさまざまな取り組みを行う拠点施設です。館内は、日本で唯一の富貴紙づくりを体験できる富貴紙製造室や、地域の特産品であるフキ、キクイモ、シイタケなどの他エミューオイル、ご当地バーガーのしいかつバーガーも販売しています。ぜひお立ち寄りください！

(幹事：川口 恭弘)



音別ロータリークラブは、今年度で創立44年目を迎える会員数15名の小規模クラブです。

当クラブではこれまでに、親子ふれあいヤマベ放流、小中学校への図書寄贈、地元関係団体への奉仕活動を長期に亘り行っており、今後も継続して各種団体との連携を深めていきます。

今年度は新会員2名が加入しましたが、新型コロナウイルスの収束が見えない中でも感染防止対策を確実にし、会長方針である「ともにロータリーを楽しみましょう！」の下楽しい例会を心掛け会員相互の親睦をこれからも図って参ります。

(幹事：川口 恭弘)



公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第6分區 芽室ロータリークラブ

会長 飯島 裕治 幹事 田島 直人

訪問日 7月19日 会場 めむろーど

久木佐知子ガバナー様、松原光一ガバナー補佐様、RI第2500地区副幹事 山北正美様、同副幹事 高橋規久様

7月19日(火) 芽室ロータリークラブへの公式訪問例会、誠にありがとうございました。とても、有意義な会長・幹事懇談会となり、久木佐知子ガバナーの優しい人柄と暖かさにふれ、松原光一ガバナー補佐の謙虚な姿勢に親しみを感しました。

クラブ協議会でのガバナーの総評、および例会講話も今後の芽室ロータリークラブの基盤となる方向性を示して頂きました。感謝申し上げます。芽室ロータリークラブは今年、活動方針5項目を掲げ、「1.イマジン(想像しよう)、そのためにベストを尽くす行動をしよう。」とし、2~5項目が具体的な行動となる内容



であります。還暦を過ぎたクラブであり、会員数も22名となり、少数精鋭、血気盛んな高齢者会員の方々ばかりです。上下関係もしっかりしており、ガバナーの言葉として、「ロータリーの一番大切な財産は会員であり、そのためにも会員増強と維持が重要です。」の通り、4項目に「会員増強と維持で会員基盤を広げよう」を1年間かけて行動していきます。前期は「学び」、特に「DEI」を小谷DEI推進委員会委員長から講話して頂き、理解を深め、後期は、「行動」する事を基本と考えております。第2500地区第6分区の各ロータリークラブ会長・幹事・会員の皆様のご指導、今後ともよろしくお願いいたします。

(会長：飯島 裕治)



第6分區 音更ロータリークラブ

会長 小枝 秀則 幹事 中山 浩介

訪問日 7月20日 会場 ハビオ木野

クラブ自慢

音更ロータリークラブは、2022-23年に30周年目を迎えることになりました。地元帯広東ロータリークラブをスポンサークラブとして、帯広北ロータリークラブのお世話で第一地域2500地区第六分区の11番目のクラブとして1993年10月19日産声を上げました。当時の設立チャーターメンバーも現在は名誉会員を含め3名在籍しています。あれから30周年を迎える音更ロータリークラブは、2020-21年度にグローバル資金を活用し、地元音更町に移設した新しい道の駅に、町のシンボルとなるようなロータリー時計を寄贈し、今、なつぞら施設と同様に価値観が高くなり、道の駅を訪れる人々が、ロータリー時計をバックに写真を撮る姿がよく見られるようになり、私達音更ロータリークラブは町の為に役に立つ事が出来、大変喜んでおります。30年前は37名でスタートした会員も世代交代を含め現在42名となり女性会員は5名含まれております。

さて、わが町の自慢と言えば、農業王国の代表的な音更町だと思います。豆類をはじめ、農業生産は北海道でNO1とっております。また、第1次生産に携わる事業所が数多く、代表的なのはアグリビジネスが多く見られ、そのビジネスに関わる業種が大変多いと思います。特に音更町は新しくできた道の駅にも農業生産物が多く販売されており、更に、農協組合が2法人あり活気あふれている直売所もあり、先に触れた道の駅も十勝川温泉にもあり、活気あふれる町です。どうぞ、我が町に寄って頂き、音更ロータリークラブにメイキャップをしてください。尚、クラブの例会は、HPで公開しておりますので宜しくお願いします。(会長：小枝 秀則)



音更ロータリークラブは1993年、帯広東ロータリークラブをスポンサークラブとして創立し、今年度創立30周年を迎えます。現在の会員数は、正会員42名(女性会員5名)、名誉会員2名となります。友好・姉妹クラブは鹿屋ロータリークラブ(鹿児島県)、プラパデンロータリークラブ(タイ)、友好クラブ以外での分を超えた交流として、第7分区の白糠ロータリークラブとの合同例会を開催しています。今後WEBでの例会参加などを継続し、クラブ活動を行っていききたいと思います。(幹事：中山 浩介)



公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第6分区 帯広ロータリークラブ

会長 竹川 博之 幹事 櫻井 博一

訪問日 7月20日 会場 ホテル日航ノースランド帯広

クラブ自慢

食料自給率(カロリーベース)1,339%の十勝は、まさに食の宝庫。

日本最大の食料基地として安心・安全・美味しい食材を提供する大きな役割が期待されています。

とち晴れを見上げながら楽しむ露天風呂は、まさに絶景スポット。多くの温泉街で楽しめます。

最高1トンの鉄そりを、体重1トン前後のばん馬に曳かせて勝敗を競う「ばんえい競馬」は帯広競馬場のみで開催。

さらに、十勝川河川敷で開催される花火大会は、全国でも有名な夏のイベントとして注目されています。

帯広市内を散策すると、沢山のスイーツ店に囲まれ小腹を満たしてくれます。(幹事：櫻井 博一)



当クラブは1935年に発足し、十数年後には100周年を迎える歴史あるクラブです。

現在の会員数は90名。スタートをきった当該年度で既に10名の新会員の入会と、さらに数名の入会が控えています。

今年度の会長スローガンは「グレートリセット 未来へ!」となります。

これは、「当クラブがより良くなり、魅力あるクラブとなるよう、奉仕の理念に集いし我等のあらゆるもの、仕組みを一度リセットしよう」と言う考え方です。

スローガンに賛同頂いた現会員は元より、新会員にも魅力ある例会運営となるよう、会員一同連携してまいります。

(幹事：櫻井 博一)

第6分区 清水ロータリークラブ

会長 梶 竹征 幹事 鎌田 哲宏

訪問日 7月21日 会場 清水町ハーモニープラザ

クラブ自慢

我が町、上川郡清水町の最近の自慢は、NHKさんの連続テレビ小説「なつぞら」の撮影の舞台になった町の一つとなったことです。ロケ地となった「円山展望台」からは十勝平野を見下ろすことができ絶景です。

また、大河ドラマ「晴天を衝け」の主人公である「渋沢栄一翁」ですが、北海道ではあまりゆかりのある所は少ないようですが、我が町の開拓の歴史に関係があり、その史跡も複数残されています。そちらも含めて是非一度お立ち寄りください。

(幹事：鎌田 哲宏)



清水ロータリークラブはコンパクトでスマートなクラブ作りを目指し、会員数が22~23人程度になるように目標を定め、道路清掃や交通安全運動、又、町内の福祉施設へのタオルの寄贈等の社会奉仕事業を継続的に行い、清水ロータリークラブのイメージアップと奉仕の理想を尊重し会員の維持と増強に努めたいと考えています。

(幹事：鎌田 哲宏)

公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第6分区 帯広西ロータリークラブ

会長 奥 敏則 幹事 森 房明

訪問日 7月21日 会場 北海道ホテル

クラブ自慢

わが街に来たら、ここに寄って行って(土産・グルメ・景色など)帯広・とかは広大な自然と食の豊かさが自慢です。郊外に出ると大きく広がる畑の風景やナイタイ高原をはじめとする牛がのんびりと草をはむ様子は、畑作・畜産業の盛んな十勝の代表的な風景です。

お土産は柳月・六花亭の2大メーカーを筆頭に全国的にも有名です。

また、音更にできた道の駅で「なつぞら」をイメージした物産展を開催しており、好評を得ております。

9月には3年ぶりに「駅前マルシェ」の開催が決まり、十勝の食を集めたイベントを開催します。

このイベントは帯広商工会議所と市役所の共催ですが、当クラブからも10名ほどの会員がかかわっており、コロナ禍で疲弊した街の賑わいを取り戻すべく準備にいそしんでおります。

機会があれば、是非、皆様お越しください。
(幹事: 森 房明)



ガバナー公式訪問例会の前段第3回クラブ協議会を開催し、本年度クラブテーマ「新たな半世紀に向かって・・・RESTART」に沿った各委員会の活動方針をご紹介しました。久木ガバナーからは、ご理解と激励のお言葉をいただきました。

また、例会終了後に当クラブ女性会員総勢5名が参加し久木ガバナーを囲んで懇親会を開催しました。参加した女性会員からは、大いに刺激を受け女性会員の会員増に向けての意気込みが伝わってきました。

当クラブの特色は過去の先輩方に築いていただいた「親睦」にあります。本年度RESTARTする年として奉仕活動の新たな一歩を踏み出すための取り組みを始めます。次の百周年に向けて、当クラブの新たな魅力を創造する種をまく一年としたいと考えております。具体的には国際奉仕と社会奉仕を2本柱にして取り組みます。

2年後には小谷典之会員をガバナーとして輩出させていただきます。先日会長ノミニーを臨時総会で決定し、クラブのサポート

体制を整えて準備を始めました。当クラブは、これまであまり地区出向者を出しておりませんでした。地区に関して情報が希薄な点がありますので、今後、関係者の皆様のご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に10月14日、当クラブ創立50周年記念式典を開催します。よろしくお願い致します。
(幹事: 森 房明)

第6分区 帯広北ロータリークラブ

会長 木戸 辰浩 幹事 及川 悟

訪問日 7月22日 会場 ホテル日航ノースランド帯広

クラブ自慢

帯広北ロータリークラブがある『とちか おびひろ』

日本の『食』を支える食糧基地であり、それを支える農業経営者の弛まない努力の結果、研究・生産拠点になり、6次産業化も進んでいます。また近年は航空宇宙産業、次世代エネルギーなど先進的な研究・技術開発にも積極的な地域がこの『とちか 帯広』です。

皆様ご存じの通り名物『豚丼』をはじめ地元食材にこだわったオリジナルメニュー出している飲食店も多く、ふらっと入った店でも『とちか』を味わうことができます。

地元食材と言えば それらを使用した「スイーツ」も見逃すことが出来ません。各店 工夫を凝らしており「とちか おびひろ」のどこへ行っても「おいしい〜」を感じる事が出来るのが「とちか 帯広」です。

『なまらいいところだから 寄ってみればいいべさ〜』
(幹事: 及川 悟)



7月22日開催の久木ガバナー公式訪問に於かれましては久木ガバナー、本間地区委員長、入場副幹事、石川副幹事4名が本例会に足をお運び頂いたことに感謝申し上げます。

帯広北ロータリークラブは1959年(S34年)2月に設立され、創立64周年で現会員数は62名内女性会員は2名で合田ガバナー、細川ガバナー2名を輩出し地区活動に於いてもガバナー補佐、地区委員長、地区委員などを積極的に輩出しているクラブでもあります。十勝ロータリー奨学会、帯広ローターアクトの提唱クラブであり、又近年では20-21関口会長年度にインターアクト(帯広大谷高等学校)を創立し青少年プログラムにも積極的に参加し、21-23年度深井会長年度からの引継ぎ事業の湘南学園(提唱クラブ藤沢RC)安田学園(提唱クラブ 東京東RC)両インターアクトとの清掃事業(湘南海岸・隅田川)を最大のコロナ対策をしながら実現することが出来ました。

今年度木戸会長のテーマ「時代と友に理解と充実した行動」として会員基盤の成長させるため会員同士の充実を図り、心の友をつくる。人をつくる。信用をつくる。感動をつくる。夢をつくる。青春をつくる。平和をつくる。正しく人と人の調和を大事に進んで参ります。

(幹事: 及川 悟)



「米山記念奨学会セミナーを終えて」

国際ロータリー第2500地区

米山記念奨学運営委員会 委員長 石平清美

(富良野RC)

米山記念奨学会セミナーが東京より第4代よねやま親善大使 李昱昊さんと、2022-23年度米山奨学生 周璿さんを迎え、129名のクラブ出席者のご参加の中、3年ぶりにリアル開催致しました。

親善大使李昱昊さんは、中国で弁護士資格を取得し、日本では、東京銀座RCの支援を受けながら慶応義塾大学大学院で学び日本の行政書士の資格を取得後、都内の法律事務所の外国弁護士とし国際業務担当、在日外国人の支援や国際交流の促進に尽力し奉仕活動を行っております。ロータリー関連経歴は、2019-21年度第2750地区東京西RAC会長、2019-20年度台2750地区米山学友副会長、2021年度より、第2750地区東京バリアフリーマインドロータリークラブに在籍しております。

今回の2500地区訪問は、7月22日、旭川ロータリー例会訪問。例会後は旭山動物園、酒蔵男山、上川神社祭を散策、夜は旭川Eクラブの皆さんと懇親会。7月23日は、美瑛青い池、しらひげの滝、中富良野ファーム富田、富良野ワイン工場・チーズ工房の観光、ランチには富良野オムカレーを食べ、ロータリアン企業訪問をしました。夜は米山地区委員と奨学生との懇親を深めました。

7月24日のセミナーでは、「米山記念奨学事業について」、豆辞典を参照し説明しました。今回のポイントは、奨学生数の決定と選考の流れで、9名の枠に30名近い応募者があり、優秀な学生ばかりであること。第2500地区寄付実績を知る。また第2500地区の今期の9名の奨学生の国籍、どこの大学、世話クラブはどちらで、子クラブはどちらかをお知らせする。そこで米山奨学生を身近に感じて頂くことです。

第4代米山親善大使 李君の卓話は、「波紋のように広がる 感恩の輪・奉仕の輪・平和の輪」。日本ロータリアンの夢は、・将来の日本の生きる道は平和しかない。・平和の日本を肌でかんじてもらうしかない。・国際親善と世界平和に寄与したい。と分析していました。

感恩：恩を知る、感謝の気持ちをもって、恩返しをする。

奉仕：職業を通じて、ロータリーを通じて、人々と社会のために力になる。

平和：奉仕と平和の心を持つ人々を繋ぎ、国際親善と世界平和に寄与する。

周璿さんは北見工大大学院生で、奨学生になり半年目です。今までのバイトの時間が、ゼミやボランティアに参加出来ること、ロータリアンの皆さんとの時間が嬉しいとのことでした。

ロータリー米山記念奨学運営は、奨学金を渡すだけでなく、学生と世話クラブとカウンセラーとの交流が、世界に羽ばたく若者を育成していくことが重要です。これからも会員皆様のご協力宜しくお願い致します。ガバナー事務局の皆様の入念な準備に感謝致します。





「ロータリー財団セミナーを終えて」

国際ロータリー第2500地区

ロータリー財団委員会 委員長

成瀬 則之

(網走RC)

本年度地区ロータリー財団セミナーは、講師として第3地域（熊本城東RC）永田壮一RRFCをお招きして開催され、「クラブ活性化とロータリー財団」と題して講演をして頂きました。

まず、その語り口にほとほと感心させられました。柔らかい口調ではありますが、淡々と、しかも的確に物事を言い得ている様に、圧倒され続け、RRFCとして、ARRFCとして我々には想像すら出来ない猛勉強の賜物とでも云えるような信念を見せていただきました。

続いて演壇に登場したのが、細川吉博E/MGAで、大きい身体には似つかわしくない優しい口調で説得力のある講演をして頂きました。迫力を感じたのも私一人ではないと思いました。

兩人共に共通しているのが、真っ直ぐに前を見ている事。私もそうですが、つつい下を向いて話してしまうことが多いのですが、その意味では、お二人とも微動だにせず、真っ直ぐ前を見て話す事を実践されていたように思いました。

補助金チーム工藤チームリーダー・グローバル補助金、行木チームリーダー、或いは山川奨学金・学友チームリーダー何れも現状分析、動向、将来への展望等々全てに於いてセミナーらしい講演であったと自負しています。

しかしながら、財団委員会として途半ばと言わざる得ないのは、ローターアクトの問題ばかり、人頭分担金の問題も避けては通れません。

これからも明日を信じて、チームとして行動できるように全力を尽くします。

願わくは、セミナーに参加いただいた会長・幹事及び財団委員会メンバーに感想・意見等いただければ幸いです。



米山奨学生レポート

Juuso Eronen(ユース・エロネン)
(北見RC)



現在、北見工業大学の博士課程を修了し、9月に卒業します。博士課程では、高インパクトの学術誌 2 編出版物を出版し、3 番目は現在審査中です。残念ながら新型コロナウイルスの影響で、研究室のセミナーや国際会議がすべてオンラインで開催されていました。すでに学位審査を完了しており、現在、人工知能を使用したネットいじめと嫌がらせの検出の改善に関する博士論文を書いています。卒業後は、ポスドク研究員として北見工業大学

で1年間研究を続けます。その後、研究を続け、知識を広げることを目指して、日本で大学の職を探す予定です。次に、ネットいじめやハラスメントの検知だけでなく、多言語自然言語処理技術を活用して数民族言語やアイヌ語などデータ量の少ない言語への対応にも研究を広げていきたいと考えています。

滞在中、新型コロナウイルスの影響はありましたが、できる限り日本を楽しみたいと思いました。大学の国際センターが主催するイベントにたくさん参加し、日本文化を体験し、たくさんの友達ができました。大学祭や花火大会も楽しみました。北海道内外を車で旅行するのを楽しみました。本州の山形や秋田まで車で行きました。さらに、登山、釣りなどのアウトドアを楽しんだりしました。日本語も積極的に上達させています。現在、年内の日本語能力試験N2合格を目指して、週2回プライベートレッスンを受けています。いつかフィンランドに家族に会いに行きたいと思っていますが、現時点ではまだ難しいです

新型コロナウイルスの影響により、多くのロータリークラブがイベントはキャンセルされました。しかし、定例会に参加することで多くの人を知り合い、相談役の柏尾様から多くのことを学ぶことができました。さらに、中村様のお陰で、大丸で和菓子作りを体験させていただきました。本当に感謝しています。今後もロータリーの活動に参加できることを楽しみにしています。





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol.

269

2022年8月15日
発行

1. 各地で学友会総会が開催

新年度になり、各米山学友会では続々と総会が開催されています。

7月3日には、関西米山学友会が「YONEYAMA HARMONY～新しい未来への調和～」をテーマに学友会総会を開催し、203人が集まりました。3年ぶりに対面で開催された今総会では、学友会の活動報告に加え、新規奨学生を紹介。学友によるレクイエム音楽祭の演出では、世界平和を祈願する演奏、踊りを披露するなど、同学友会の総会は大盛況となりました。また、ウクライナ学友が在籍する教育財団への寄付が集められ、世界平和への想いととも贈られました。

今総会で任期満了となった関スラ会長（大阪うつぼRC）は、「関西米山学友会のスローガンは、私が会長として務めさせていただいた2年間の、「日本から世界へ、世界から日本へ」から、「YONEYAMA HARMONY」に変わります。過去・現在・未来をつなぐ世代の調和、そして、人と人との調和を通じて米山の強化・拡張

を図ることで、より積極的な活動につながることを期待しております。多くの変化を迎える意義深い時間を、多くの米山ファミリーとご一緒できて、とても嬉しかったです。私たちが笑顔で過ごした時間は、これからの1年間の活動に大きな力になってくれると思います」と、述べました。



2. 2023 学年度奨学生の募集を開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で569校（前年度564校）。指定校からの被推薦者数は1,901人（同1,804人）で、この中から新規奨学生約620人が選ばれます。今回、初指定校は9校。また、6地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、13

地区（同13地区）33校（同33校）となりました。各地区米山奨学委員会では毎年、学校説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に合う多様な人材を採用しようと努力しています。当会からは8月4日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。

※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています

3. 寄付金速報 — 2022-23年度の始まりは？ —

2022-23年度の寄付金スタートは2億1,100万円、前年度と比べ約150万円の増加（普通寄付金:1.5%増、特別寄付金:1.3%減）となりました。新型コロナウイルス感染症が蔓延し始めた2019年度以降、初めて7月の寄付額で前年度を上回り、久しぶりに前年度増の数字で新年

度のスタートを切ることができました。感染症の収束がなかなか見えない昨今ですが、皆様の変わらぬご支援に厚く御礼申し上げます。今年度も、引き続きご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

4. ベトナム学友グループが2年ぶりに活動を再開

6月11日、背中に「超私の奉仕」の文字を刻むシャツを着て、ベトナム・ホーチミンの学友グループが2年ぶりに活動を再開しました。当日は7人のメンバーと、その家族を含めた総勢9人が参加し、4カ所の児童養護施設を訪問しました。



寄付したのは、インスタント麺 13箱、お米 75kg、調味料などの生活必需品、おむつ、牛乳、洗濯用洗剤、食器用洗剤、炊飯器(大:1個、小:2個)、フライパン、扇風機、アイロンなどの家庭用品、小学1年生用の教科書、子供用の衣類などです。また、パソコンとプリンターが今後寄付される予定とのことです。

参加したメンバーは、「久しぶりに施設に訪問して、子どもたちに会えました。子どもたちと言っても、小学生から大学生まで、年齢の幅は様々です。会うのは2年ぶりでしたが、今でも子どもたちの、幼い頃の可愛い表情をよく覚えています。今回、私たちは愛情とエネルギー全開で、子供たちの身の回りのすべてをお世話させていただきました。私たちにとって大切な一日のために、入念に準備してくださった施設の皆さまに心から感謝します」と、述べました。

5. 「再会 in 関東」開催まで1年

第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」がいよいよ2023年8月に開催されます。この大会は2年に1回、米山学友会の主催で行われるもので、今回も世界の米山学友が集い、ロータリアンとの絆を深める企画が盛りだくさん！来年8月に向けて、日本国内の各学友会による「チャリティー奉仕リレー」も始まります。ロータリアンを対象とする募集企画もありますので、ぜひ参加をご検討ください。

日程：2023年8月5日(土)・6日(日)

8/5

10:00～ポスター発表(学友会活動・ビジネス紹介)

14:30～17:30 本大会(百人合唱祭など)

18:30～21:30 晚餐会

8/6

9:00～18:00 奉仕活動&文化体験

会場(5日).....つくば国際会議場、ホテルグランド東雲

登録料.....ロータリアン(ロータリアン学友含む)とそのご家族 ¥15,000、
米山学友・奨学生 ¥7,000、そのほか学友のご家族、友人など¥7,000

登録方法.....来年から正式に登録用紙を配信する予定です

問い合わせ先.....世界米山学友による「再会 in 関東」実行委員会(yoneyamaworld@gmail.com)

※上記プログラム中の「ポスター発表(ビジネス or ご自身の活動紹介)」と「百人合唱祭(できれば元奨学生を誘ってペア参加)」はロータリアンからもご参加を募る予定です

令和4年9月1日

国際ロータリー第2500地区
ロータリークラブ会長・幹事 各位

国際ロータリー第2500地区
2022-2023年度 ガバナー 久木 佐知子
ガバナー指名委員会委員長 成瀬 則之

国際ロータリー第2500地区 2025-2026年度 ガバナー候補者推薦の要請

国際ロータリー第2500地区ガバナーは、地区内ロータリークラブに対して、RI細則14.010、ならびに14.020の規定に基づき、2025-2026年度ガバナー候補者の推薦を各クラブに要請する。13.020.4の規定により、ガバナーが定め、通知した期日までに指名委員会で受理されたクラブからのガバナー候補者の推薦が審議されるものとする。

なお、指名案により推薦されるガバナー候補者は、RI細則16.070の各項目ならびに16.080の要件を満たす会員でなければならない。

また、書類提出期限を過ぎてもクラブからの推薦が無かった場合には、指名委員会がガバナー職任務を遂行するのに得られる限り最適任の候補者を指名するものとする。

(RI細則14.020.5、14.020.10)

記

- 届出書式：1. クラブからのガバナーノミニー推薦・RI細則14.020.4の規定に基づく
幹事の署名による決議文
2. 推薦者の顔写真 略歴

提出期限：2022年11月30日

推薦書送付先：〒070-0043

旭川市常盤通1丁目 道北経済センタービル6F
国際ロータリー第2500地区

ガバナー 久木 佐知子

以上

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2022年9月号 No. 1

発行: Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター



第1地域
ロータリーコーディネーター補佐

福井 敬悟

(札幌手稲RC)

ポール・ハリス語録から「ロータリーの原動力は友情です」「ロータリーは友情の扉です。みんなのために扉を開け放ちましょう」

親睦と奉仕はロータリーの基本ですが、全てのロータリアンが世界中あらゆる分野でFellowshipを拡大することが、世界の平和の礎を築くことに貢献します。

今月はロータリー親睦活動月間ではありませんがクラブの枠を超えた活動を3つご紹介します。

1つ目は若くてパワフルな力、ローターアクトの活動です。2022年9月3日～4日 北海道赤平市にて、「D2580・東京ワセダRAC」「D2680・豊岡RAC」「D2510・赤平RAC」の3つのローターアクトクラブが合同例会を企画しました。内容は「みつばちホテル製作」等、みつばち保護を中心とした、自然環境保護への活動です。

まさにDEIを大切にしたい、国際奉仕PJです。日本での「みつばち」への取組は2680地区が力を入れており、第34回全国RAC研修会でも発表されました。今回の例会講師は、D2680RACの阪本渚子さん、木本千春さんです。このように地区やエリアを超えて共に活動することも、Imaginationが更に豊かになり、Realizationが実ると体験できます。(D2510 赤平RAC 長谷川大介記)

2つ目は世界のロータリアンのスキー愛好家が集うISFR (International Skiing Fellowship of Rotarians)です。

1974年に創立され、今や会員数は500名を超える世界組織。この度、日本で初めて支部を設立し、スキー大会を日本に誘致することが決まりました。世界中のロータリアンとスキーを楽しみ、パーティーやイベントを通じて親交を深める、そんな一週間が日本で実現します。今シーズン、D2510・倶知安RCの協力を得て、ニセコで開催予定です。

たまたま知り合ったアリソンさん(米Ames RC)がISFRの会長だと知り、日本で開催しようと意気投合、幾多の調整を重ねてここまでやってきました。世界のロータリーを体験できる取り組みの一つとして、皆様にご参加頂けることを楽しみにしています。詳細は近日中に公表予定です。(ISFR日本支部支部長・日本誘致責任者 吉田弘和 東京麴町RC 記)

3つ目は世界のバイク愛好家が集まるInternational Fellowship of Motorcycling Rotarians(IFMR)です。

2021年8月1日IFMRに登録し、日本支部を北海道に設立。Facebookに例会案内、活動をアップして広報活動をしています。北海道はバイクに乗れる期間は半年程ですが、春夏秋、自然に恵まれた広大な大地をダイナミックに駆け巡る事ができるライダーにとって憧れの快走ツーリングスポットです。昨年は新型コロナウイルスの蔓延で1回の例会でシーズンを終えましたが、2022年は会員も60名程となり地区を超えた合同例会を開催して親睦を深めています。8月にはD2720大分キャピタルOliOliロータリー衛星クラブメンバーが来道し合同のツーリングが行われます。今後は、北海道のみならず全国各地での例会を行うなどロータリアンライダーのプラットフォームになるよう活動します。(D2500 PDG松田英郎記)

ロータリーは例会を通して、お互いに切磋琢磨し、自己研鑽することでロータリーの説く本来の親睦が一層深まることが重要ですが、ロータリーの活動はクラブの枠を超えた友情に基づく世界的なネットワークの中で育まれる奉仕活動、親睦活動に目を向けて頂ければと思います。

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2022年9月号 No. 2

発行: Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター



3地域合同「公共イメージ向上 オンラインセミナー」報告

第1地域

ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 寺嶋 哲生

(柏 RC)

2022年7月30日Zoomにて3地域合同による「公共イメージ向上セミナー」が開催されました。各地区ガバナーや公共イメージ向上委員長始め、地域コーディネーターと同補佐、日本事務局を含む総勢約150名の参加を頂きました。

冒頭、佐藤芳郎RI理事から「全地区・全クラブがポリオデーに趣向を凝らしたイベントを開催してロータリーのブランドイメージの向上を目指し、再び日本単独で3つのゾーンを復活させよう」とのご挨拶を賜りました。次いで、R2服部陽子RPICから「公共イメージの重要性」・R1井原實RPICから「ロータリーブランドとロゴの重要性」・R3丸尾研一RPICからストーリーテリング「私とロータリー」と題する講話を頂きました。

続いて「世界ポリオデーに向けての取組」と題して具体的な事例の発表が行われ、R2桑澤一郎ARPICから「世界ポリオデーのポータルサイト」・R3深尾兼好ARPICから「ポリオ根絶フォトコンテスト」に関する説明を頂きました。

更に各地区で企画されている事例として、2720地区堀川貴史ガバナーから「熊本マチナカ音楽祭」・2750地区田嶋諒一実行委員長から「END POLIO Bicycle Campaign 2022」・宮崎陽市郎ガバナーエレクトおよびR2神野正博ARPICから「END POLIO Cycling Challenge 2750」・2770地区橋本和久実行委員長から「第2回ポリオ根絶チャリティークラシックカーラリー」・2600地区片貝雅彦実行委員長から「信州ブレイブウォリアーズ戦応援とポリオ根絶」についての紹介を頂きました。

質疑応答の時間では、2760地区伊藤靖祐R2 ARRFCからポリオデーに行う事業の目的についての問いかけがあり、それに対して佐藤芳郎RI理事・三木明TRF管理委員から「公共イメージの向上と共にファンドレイジングである」とする旨のご示唆を頂きました。

セミナーの最後に三木明TRF管理委員から講評を賜り、充実したセミナーを実施した主催者に対する謝辞と共に、「改めてロータリーには具体的な行動が求められている事を実感した」とのお言葉を頂きました。

参加者からは、公共イメージの向上の必要性に対する理解が進み、ポリオデーの企画立案に関する有益なヒントを得られたなどの感想が寄せられ、充実したセミナーを実施できたものと思われま

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2022年9月号 No. 3

発行: Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター



第3地域 RRFC の抱負

第3地域
ロータリー財団地域コーディネーター

永田 壮一
(熊本城東 RC)

今年7月から2年目の第3地域RRFCを迎えました。1年目のRRFC就任前にズームによるRLGI (Regional Leaders Global Institute) を受講し、地域リーダーの役目を履修し、3名のARRFCを任命させていただきました。

ロータリー財団地域コーディネーターはロータリアンが財団補助金による奉仕に積極的に参加し、寄付目標を達成できるように支援し、ロータリーの最優先事項であるポリオプラスに対しポリオ根絶コーディネーター (EPNC) と協力してポリオ根絶活動に対する認識を深め寄付を呼びかけること、の3つが主な役割です。

昨年度は、コロナ蔓延の中、皆様にはロータリー活動が多く制限されました。さらに2月にはロシアによるウクライナ侵攻もあり、かつて私たちが経験したことのないような大きな出来事が起こってしまい、未だ継続中であります。この中にあり、ロータリー財団が4月30日までウクライナ専用としたロータリー災害救援基金への支援は1,500万ドルを超え、日本からも300万ドルを超える寄付が集まりました。本当にありがとうございました。このような緊急事態の中でも多くの支援活動が行われることは、やはりロータリアンの持つ5つの中核的価値観の賜物だと感激した次第です。ウクライナへの人道支援にはまだ余裕があります。ぜひ各地区で人道的支援のご検討をいただければと思います。

さて、今年度は佐藤RI理事の号令一下、10月24日の「世界ポリオデー」に向けて各地区で様々な趣向を凝らしたイベントが考えられています。この中で、やはり今までと少し違った動きが大きな潮流になろうとしています。それは、各地域でロータリーコーディネーターチーム、ロータリー公共イメージコーディネーターチーム、ロータリー財団地域コーディネーターチーム (ポリオ根絶コーディネーター、恒久基金/大口寄付アドバイザーを含む) が横の連絡を取り合って、担当の地区や地区内クラブを支援する動きが大きくなってきていることです。もとより、各コーディネーター、コーディネーター補佐の皆様は素晴らしい地域リーダーの方ばかりです。地域コーディネーターと一緒に日本をさらに大きく発展させていくことができれば嬉しい限りです。

最後に、昨年は第3地域の年次基金寄付額は前年比+23%でした。今年はさらに伸ばして参ります。また、残念ながら「年次基金寄付ゼロクラブゼロ」が第3地域において達成できませんでした。今年は必ず達成できることをお約束して抱負いたします。

国際ロータリー第2500地区

新入会員の紹介

第1分区 稚内ロータリークラブ



やまざき なおひこ
山崎 直彦

- 電力供給
- 1965年6月29日生
- 7月14日入会

ほくでんネットワーク稚内ネットワークセンターの山崎です。7月1日付の人事異動で前任の石屋からの引継ぎにより新規入会させていただきました。昭和40年生まれの巳年の57才です。ロータリークラブの活動を通じて皆様と交流させていただきたく宜しくお願いいたします。

第1分区 稚内ロータリークラブ



せつ ようへい
説 洋平

- 生命保険
- 1985年10月21日生
- 7月14日入会

趣味は野球とスノーボードです。これからもいろいろ経験して趣味を広げていきたいです。

第2分区 美深ロータリークラブ



わたなべ みゆき
渡辺美由紀

- 商工会 事務局長
- 1961年4月5日生
- 7月1日入会

趣味 下の句歌留多

第2分区 美深ロータリークラブ



せきした ひであき
関下 英明

- 金融機関
- 1972年12月26日生
- 7月1日入会

趣味 ゴルフ

第2分区 士別ロータリークラブ



やまもと まさし
山本 政史

- 貨物運送
- 平成4年4月8日生
- 7月4日入会

趣味はキャンプ・ドライブ・お酒・釣りです。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

第2分区 士別ロータリークラブ



たに だ ゆきひろ
谷田 之宏

- 信用金庫
- 昭和39年5月22日生
- 7月11日入会

趣味でもあるゴルフにはまり レッスンにも通ってます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

第3分区 旭川北ロータリークラブ



あらか のぶすけ
荒木 信介

- 測量
- 1965年8月7日生
- 7月6日入会

一期一会の気持ちで臨む所存です。よろしくお祈りします。

第3分区 旭川北ロータリークラブ



いとう まさひろ
伊藤 雅宏

- 建設機械レンタル業
- 1969年3月21日生
- 7月6日入会

この度旭川北ロータリークラブに入会させて頂きました株式会社クリエイターの伊藤と申します。被災地等にも商品のレンタルを行っておりますが、奉仕活動までは出来ていなかったため、今後積極的に参加していきたいと思っております。よろしくおねがいたします。

第3分区 旭川北ロータリークラブ



しぶた こういち
澁田 晃一

- 老人福祉・介護事業
- 1980年10月17日生
- 7月6日入会

今回、旭川北ロータリークラブに入会させていただくことになりました。澁田晃一です。ロータリーの基本理念をよく理解し、活動していきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願い致します。

第3分区 旭川北ロータリークラブ



ゆあさ ひであき
湯浅 秀昭

- 環境緑化
- 1974年10月14日生
- 7月6日入会

北海道2500ロータリーEクラブから、親クラブである旭川北ロータリークラブへ転籍をしました。歴史と伝統のある旭川北RCで、ゼロからリスタートをし、会員の皆様と親睦を深め、奉仕活動に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。

第3分区 旭川西ロータリークラブ



あらい のぶ と
荒井 宣人

- 電信電話事業
- 1977年2月8日生
- 7月26日入会

旭川と北見の支店が統合し、北海道北支店として旭川拠点に事業を行うこととなりました。どうぞよろしく願いいたします。

第3分区 旭川西ロータリークラブ



たち かず え
館 和江

- 生命保険
- 1972年11月17日生
- 7月5日入会

ロータリー活動を通して、人と人の繋がりを大切にして、お役に立てる様、楽しみながら活動していきたいです。よろしくお願い致します。

第3分区 旭川空港ロータリークラブ



やました なか あき
山下 仲秋

- 食品製造業
- 1953年9月16日生
- 7月5日入会

小学生の時入っていたボーイスカウト以来の奉仕活動ですが、精一杯がんばります。

第3分区 旭川空港ロータリークラブ



よこみぞ まさ ゆき
横溝 政行

- 介護用品卸
- 1955年11月4日生
- 7月12日入会

奉仕活動をできる喜びを感じ、元気に！！

第3分区 旭川空港ロータリークラブ



ひらだて たか ゆき
平館 孝千

- 建設業
- 1969年9月24日生
- 7月5日入会

今年度より、旭川空港ロータリークラブに入会させて頂きます。皆様のご指導の下社会奉仕に努めてまいります。宜しくお願い致します

第4分区 遠軽ロータリークラブ



わたなべ ひろ ゆき
渡邊 博行

- 総合建設業
- 1948年1月7日生
- 7月21日入会

6月まで中湧別RCに所属しておりました。老骨にムチ打って皆様と一緒に活動していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

第4分区 滝上ロータリークラブ



きくち ひろ あき
菊地 裕暁

- 土木工事
- 1957年1月1日生
- 7月1日入会

奉仕の精神で共に活動したいと思います。よろしく申し上げます。

第4分区 滝上ロータリークラブ



やまき ただ ひこ
山木 忠彦

- 建設業
- 1964年8月10日生
- 7月1日入会

奉仕の精神で共に活動したいと思います。よろしく申し上げます。

第4分区 滝上ロータリークラブ



すずき たか し
鈴木 貴士

- 信用金庫
- 1974年3月7日生
- 7月1日入会

前任者から引き継ぎました。よろしく申し上げます。

第4分区 滝上ロータリークラブ



あべ けい た
阿部 慶太

- 団体職員
- 1960年10月18日生
- 7月1日入会

前任者から引き継ぎました。よろしく申し上げます。

第5分区 美幌ロータリークラブ



てら やま よし ゆき
寺山 佳之

- 製糖
- 1964年8月7日生
- 入会日 7月1日入会

右も左もわからない状態ではありますが、諸先輩方のお力添えを頂きながら努めてまいります。

第5分区 美幌ロータリークラブ



きた もり ただ よし
北守 但祥

- 電気器具小売
- 1969年10月22日生
- 7月1日入会

諸先輩方とともにロータリー活動を頑張っていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

第5分区 北見ロータリークラブ



さ さ き ごう
佐々木 剛

- 調理飲食業
- 1974年6月3日生
- 7月20日入会

マラソンとゴルフを頑張っています。よろしくお願致します。

第7分区 釧路ロータリークラブ



きた まさ ひろ
北 正博

- 銀行
- 1973年5月4日生
- 7月28日入会

趣味は今のところお酒と温泉です。単身赴任なのでゴルフの上達や様々な方達との交流を図りたいと思っております。宜しくお願いいたします。

第7分区 釧路ロータリークラブ



は だ たか ひろ
羽田 尚弘

- 総合病院
- 1966年8月21日生
- 7月28日入会

クラブ活動を通じまして微力ながら地域に貢献できるよう頑張ります。

第7分区 釧路ロータリークラブ



と が わ たつ お
戸川 達雄

- 鉄道運輸
- 1964年10月12日生
- 7月14日入会

このたびは入会させていただき感謝を申し上げます。6月に釧路にまいりました。道東地域の鉄道活性化に努めますので、ご指導くださいますようお願い申し上げます。

第7分区 釧路ロータリークラブ



にし い け じゅん
西池 淳

- 外科医
- 1967年1月24日生
- 7月28日入会

ロータリークラブの一員として、地域貢献できるよう取り組みたいと思います。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

第7分区 釧路ロータリークラブ



や は た よし ひろ
八幡 好洋

- フィットネスクラブ
- 1979年12月19日生
- 7月28日入会

阿寒湖で生まれ育ち、中高は札幌、大学は京都、就職は東京と転々として、2007年に釧路に戻り15年が経ちます。大先輩のみなさまと一緒にさせていただく中でたくさん学ばせていただきたいと思います。

第7分区 釧路ロータリークラブ



さわ だ かず ひろ
沢田 和泰

- 電話事業
- 1969年8月27日生
- 8月4日入会

クラブの一員として、奉仕活動を通じて地域社会に貢献していきたいと思います。また、ゴルフの腕前も少し上げたいと思っております。どちらもご指導賜りますようお願い申し上げます。

第7分区 釧路ベイロータリークラブ



くらしげ よし せい
倉茂 義衛

- 電気工事
- 1961年10月23日生
- 7月23日入会

この度、ご縁があり釧路ベイロータリークラブに入会致しました。皆様と親睦を深め奉仕を学んで参りたいと思っております。

第7分区 音別ロータリークラブ



わか すぎ たか ゆき
若杉 貴幸

- 建築工事
- 1970年6月18日生
- 7月1日入会

本年度よりお世話になります。模型作りを唯一の趣味としております。よろしくお願ひ致します。

第7分区 音別ロータリークラブ



かわ むら さと し
川村 聡史

- 土木工事
- 1987年11月4日生
- 7月1日入会

奉仕活動を通じて地域の発展に微力ながら寄与したいです。

物 故 会 員



第7分区 釧路西ロータリークラブ

そ が なお ひさ
曾我 尚久 〈贈答品販売業〉

2022年7月22日逝去（享年65歳）

- 2020年9月 釧路西ロータリークラブ入会
- 2021～2022年 例会運営委員会 副委員長
- 2022～2023年 青少年奉仕委員会 委員長

事務局からのお知らせ

地区スケジュールが更新されましたのでお知らせいたします。

■地区ポリオ・デーの日程変更

10月23日(日) から 10月24日(月)

■第2分区IM

2023年5月21日(日)

■第8分区厚岸ロータリークラブ60周年

2022年12月4日(日)



RI 2500地区
ホームページがリニューアル

<http://rid2500.jp/2022-2023/>

スマートフォンからも
アクセスが可能になりました!

(新しい機能) *QRコードから
アクセスしてください。

📄 各種資料をダウンロードできます!

※ホームページからは
入れませんので、ご注意ください。



📄 Facebook も見られます!

ロータリアンに「いいね」を
リクエストしてね!

📄 YouTube チャンネルをご登録ください!

ホームページに掲載している以外の
動画が見られます!



📄 更新の通知は、ライン登録でお知らせ!

LINEを使用されていて、ホストクラブの
旭川西 RCメンバーとお友達になっている方は、
招待が可能です。声をかけてね!

7月11日から公式訪問がスタートしています。
各クラブとの交流の様子をFacebookにて随時配信。
どうぞお楽しみに!

例会出席率及び会員数推移

2022年7月末報告

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				前 月	当 月	増 減	女 性 会 員
1	礼 文	2	71.0	14	14	0	0
	利 尻	4	85.0	19	19	0	0
	利 尻 島	3	75.0	11	11	0	1
	天 塩	1	67.0	12	12	0	2
	豊 富	3	100.0	20	20	0	1
	稚 内	2	78.0	42	44	2	2
	稚 内 南	3	76.0	37	37	0	2
	計		78.9	155	157	2	8
2	美 深	3	80.2	21	23	2	1
	枝 幸	1	56.0	26	26	0	0
	名 寄	4	74.06	54	54	0	2
	中 頓 別	3	69.2	14	13	-1	0
	士 別	3	82.81	42	43	1	1
	計		72.5	157	159	2	4
3	旭 川	4	68.09	59	61	2	0
	旭 川 東	4		31	31	0	0
	旭 川 北	3	82.17	39	43	4	0
	旭 川 南	3		28	28	0	0
	旭 川 西	5	86.25	49	50	1	5
	旭 川 東 北	3		15	16	1	1
	旭川モーニング	3		19	21	2	2
	旭 川 空 港	4	71.9	13	16	3	3
	美 瑛	3	51.2	28	28	0	0
	富 良 野	3	68.8	46	46	0	3
	上 川	3	73.33	10	10	0	0
	2500REクラブ	4	67.85	22	21	-1	3
		計		71.2	359	371	12
4	遠 軽		76.0	39	40	1	1
	紋 別	5	63.45	29	29	0	0
	紋 別 港	4	80.83	29	28	-1	0
	中 湧 別	2	95.0	10	10	0	0
	興 部	3	86.66	15	15	0	0
	雄 武	4	63.0	12	12	0	0
	滝 上	3	76.2	10	14	4	4
	計		77.3	144	148	4	5

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				前 月	当 月	増 減	女 性 会 員
5	網 走	4	75.48	46	52	6	8
	網 走 西	3	66.44	49	50	1	0
	美 幌	4	82.4	52	54	2	6
	北 見	4	76.98	56	57	1	5
	北 見 東	3	78.29	43	43	0	2
	北 見 西	4	83.4	59	62	3	0
	清 里	2	76.75	27	28	1	0
	留 辺 薬	3	76.81	23	23	0	1
	斜 里	4	84.8	33	33	0	4
	計		77.9	388	402	14	26
6	足 寄			30	30		1
	広 尾	2	58.3	18	19	1	0
	上 士 幌	3	77.0	13	13	0	0
	芽 室	2	72.7	22	22	0	1
	帯 広	4	66.7	80	82	2	5
	帯 広 東	3	75.8	39	40	1	2
	帯 広 北	4	57.66	63	62	-1	2
	帯 広 南	4	71.4	64	64	0	7
	帯 広 西	4	71.83	84	87	3	5
音 更	4	70.2	42	42	0	5	
清 水			19	19	0	2	
	計		69.1	474	480	6	30
7	釧 路	4	70.3	101	102	1	0
	釧 路 東	3	62.0	31	33	2	0
	釧 路 北	4	72.0	78	78	0	3
	釧 路 南	5	70.0	26	26	0	4
	釧 路 西	3	70.0	27	26	-1	1
	釧 路 ベ イ	4	87.5	20	21	1	3
	音 別	4	72.0	13	15	2	0
	白 糠	4	80.0	10	10	0	0
	計		73.0	306	311	5	11
8	厚 岸	3	71.4	14	14	0	0
	別 海	4	49.4	11	11	0	0
	浜 中	4	80.2	12	13	1	1
	中 標 津	3	69.0	27	27	0	1
	根 室	3	60.0	35	34	-1	0
	根 室 西	4	86.6	47	48	1	1
	弟 子 屈	3	75.4	19	19	0	2
		計		70.3	165	166	1
	総 計		73.8	2,148	2,194	46	106

第2500地区 全66クラブ	前月未会員数	当月未会員数	増 減	平均出席率
	2,148	2,194	46	73.8%
女性会員数	98	106	8	



記念講演



山口 真由氏
信州大学特任教授、法学博士
ニューヨーク州弁護士

2022-23年度 国際ロータリー第2500地区

地区大会

2022年10月8日(土)・9日(日)

旭川市民文化会館・アートホテル旭川・旭川トーヨーホテル

大会1日目 10月8日(土)

- ・記念ゴルフ大会／大雪山カントリークラブ
- ・RI会長代理・会長・幹事懇談会／アートホテル旭川
- ・RI会長代理歓迎晩餐会／アートホテル旭川
- ・姉妹地区歓迎会／アートホテル旭川

大会2日目 10月9日(日)

- ・本会議(午前の部)／旭川市民文化会館
- ・本会議(午後の部)／旭川市民文化会館
- ・記念講演／旭川市民文化会館
- ・記念大懇親会



ホストクラブ：旭川西ロータリークラブ



2022~2023年度
国際ロータリー第2500地区
Rotary International District 2500

ガバナー事務局

〒070-0043
旭川市常盤通1丁目 道北経済センタービル6F
TEL: 050-5444-5129 FAX: 050-5444-5130
E-mail: info@rid2500.com

Governor Office

〒070-0043
1Chome Tokiwadori Asahikawa Japan
Dohoku Keizai Center Building 6F
PHONE: +81-50-5444-5129 FAX: +81-50-5444-5130
E-mail: info@rid2500.com

<http://rid2500.jp/2022-2023/>

